

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 133 ※記入不要	提案機関名 神奈川県果樹組合連合会（県園芸協会）
要望問題 カキ「太秋」の雌花を安定してつけさせる技術の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 (背景) 太秋の果実の品質は大変優れ、やや着色に難があるものの本県のような直売産地では有望品種である。 (内容) 太秋は雌花の付きが悪く、収穫量が上がらない。そのため、昨年に引き続き雌花が安定して着く栽培技術の確立を要望します。 (対象地域) カキ栽培地域	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 <input type="checkbox"/> ②委託研究 <input type="checkbox"/> ③共同研究 <input type="checkbox"/> ④その他
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所 (<input type="checkbox"/> ②根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④津久井試験場) <input type="checkbox"/> ⑤畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥水産総合研究所 (<input type="checkbox"/> ⑦内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧相模湾試験場) <input type="checkbox"/> ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署 :	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	新栽培技術による低コスト・省力栽培技術の開発
対応の内容等	平成13年度までの研究により、雌花安定確保のための結果母枝の形質を検討したところ、「太秋」の大果安定生産には30cm以上の長大で充実した結果母枝が相応しいことが明らかになっています。 今後は仕立て方法の改善（平棚仕立て等）に関わる課題の中で優良結果母枝の確保について検討していきます。
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
備考	